

ごみ減量化・資源化推進委員会における確認事項

項目	確認又は提案内容	確認又は協議の結果
委員会の開催頻度について	月1回程度の開催でよいか。	月1回程度開催する。(ただし、学習会、先進地視察を行った月は2回になる場合がある。)
委員会の開催時期について	委員会の開催を初旬、中旬、下旬又は、この日は避けたい日等。あらかじめ開催日を決めておくか、どうか。	初旬に開催する。
委員会の開催時間帯について	原則として平日昼間に開催したい。	平日昼間開催する。
委員会におけるグループ討議について	多くの意見を出していただくため、状況によりグループで討議を行い、全体会議でまとめていきたい。	状況によりグループで討議を行い、全体会議でまとめていく。
傍聴に係る遵守事項について	市議会の傍聴心得を準用してはどうか。 (別紙参照)	市議会の傍聴心得を準用する。 (別紙参照)
会議概要の公表について	委員会の審議結果について、会議資料とともに会議概要を伊那市のホームページ上で公表することとする。	委員会の審議結果について、会議資料とともに会議概要を伊那市のホームページ上で公表することとする。
会議を非公開とする場合	会議内容により、委員長が必要と判断した場合、或いは委員から非公開との意見があった場合、委員長は委員会に諮って非公開とすることができる。	会議内容により、委員長が必要と判断した場合、或いは委員から非公開との意見があった場合、委員長は委員会に諮って非公開とすることができる。
重点対象について	重点対象を決めて委員会を進めたい。 (生ごみ、紙ごみ、マイバック等)	重点対象を決めて委員会を進める。 (次回に対象は決定する。)

項目	確認又は提案内容	確認又は協議の結果
学習会について	実施する必要があるか。	減量化や資源化に取り組んだ先進地の事例等の学習会を行う。
先進地視察(時期)について	実施してはどうか。	実施して行く。
市民からのアイデア募集について	7月市報の文書配布に併せて、アイデア募集を行い、応募のあったアイデアについて委員会でも検討していただきたい。	7月市報の文書配布に併せて、アイデア募集を行い、応募のあったアイデアについて委員会でも検討をする。
施策の目標期間の設定について	提言については長期、中期、短期目標に分類をしたい。	住民のできることや行政のできることなど分類し、長期、中期、短期の目標設定をする。
委員会の提言の時期について	平成22年度予算に反映するには、遅くとも11月までに提言することが必要	できるだけ早く提言をする。